避難所開設
ファーストアクション
カード

「あなたが駆けつけてくれて、安心しました！」

これから、あなた自身や、他の避難者の皆さんの安全を確保するために、
この施設を避難所として開設するための準備をしていきます。

そのために行うことは、このカードに書かれています。

それを順番に行っていきます。

まずは、大きく「**深呼吸**」をしてください。

そして、近くにいる人に声をかけてみてください。

それから、避難所に来た皆さんに呼びかけて、
このカードに書かれていることを、皆さんで、協力して行ってください。

※このアクションカードに記載されている様式や資器材は、防災倉庫に保管されています。

では、　①　へ

令和７年２月作成

小平市アクションカード

空白

□あなたの周りに「市職員」や「施設管理者」はいますか。

いる ・ いない

「いる」場合は、このファーストアクションカードを渡してください。

②へ

「市職員」又は「施設管理者」はこの冊子を受け取ったら、③へ

□あなたの周りに「避難所開設準備委員会」の方はいますか。

いる

・

いない

「いる」場合は、この冊子（アクションカード）を渡してください。

⑥へ

「避難所開設準備委員会」の方はこの冊子を受け取ったら、⑤へ

「市職員」又は「施設管理者」の方へ

「市職員」又は「施設管理者」は、避難所開設に向けて、以下の指示に従って行動してください。

□　施設を解錠する。

□　避難所状況報告用紙（様式９）の第一報に必要事項を記入（裏面記載例参照）し、無線機で災害対策本部に FAX で送付する。（学校の場合、無線機は職員室にある。）

□　災害対策本部に避難所の開設方針等の確認を行う。

≪注意事項≫

- 施設内に入る際は、目視で安全を確認し、危険がある場合は入らない。
- 避難者を受け入れるのではなく、無線で連絡を取るために建物に入るので、チェックシートなどで点検してから入る必要はない。
- FAX が使用できないときは、災害対策本部に無線又は電話で報告する。
- 避難所の開設は災害対策本部の判断による。
- 災害対策本部から避難指示を受けた場合は、速やかに避難する。

⑥へ

「市職員」又は「施設管理者」使用

太枠内を記入してください

様式９

避難所状況報告用紙【第１報～初動期】

避難所状況報告書（初動期）

送信先：市災害対策本部

TEL　　FAX　102

避難所		避難所名 住所　小平市小川町1-1082 TEL　042-341-0008　　FAX		
項　目		第一報（参集後すぐ）	第二報（3時間後）	第三報（6時間後）
報告者名				
報告日時		月　日（　）：	月　日（　）：	月　日（　）：
利用可能な連絡手段		FAX・電話・伝令・他（　）	FAX・電話・伝令・他（　）	FAX・電話・伝令・他（　）
避難者	人　数	人	人	人
	世帯数	世帯	世帯	世帯
	今後の見込み	増加 ・ 減少 ・ 変化なし	増加 ・ 減少 ・ 変化なし	増加 ・ 減少 ・ 変化なし
建物の安全確認		未実施・安全・要注意・危険	点検中・安全・要注意・危険	点検中・安全・要注意・危険
傷病者等		なし・あり（　人）・不明	なし・あり（　人）・不明	なし・あり（　人）・不明
人命救助		不要・必要（　人）・不明	不要・必要（　人）・不明	不要・必要（　人）・不明
周辺状況	火災	なし・延焼中（約　件）・大火の危険	なし・延焼中（約　件）・大火の危険	なし・延焼中（約　件）・大火の危険
	土砂崩れ	なし・あり（約　件）・未発見	なし・あり（約　件）・未発見	なし・あり（約　件）・未発見
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通
	道路	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可	通行可・渋滞・片側通行・通行不可
	建物倒壊	ほとんどなし・あり（約　件）・不明	ほとんどなし・あり（約　件）・不明	ほとんどなし・あり（約　件）・不明
参集者	行政担当者（人数・氏名）	人	人	人
	施設管理者（氏名）			
緊急を要する事項など（具体的に箇条書き）				
受信者名（災害対策本部）				

第三報（6時間後）は、同じ用紙に記入する。

- 報告は、市災害対策本部あてにFAX送信する。FAXが使用できないときは、電話や無線などで連絡する。
- 人命救助や周辺状況の詳細は「緊急を要する事項」に記入する。
- 発災直後で避難者に関する項目が把握できていない場合は、「不明」と記載する。
- 「世帯数」は、避難者カードの枚数による回答も可能。

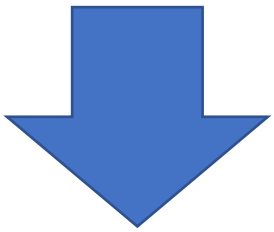
「避難所開設準備委員会」の方へ

「避難所開設準備委員会」の方にお願いです。

- これから、避難所開設に向け、準備を行いますので、中心となって、行動してください。

- 校舎や体育館など、施設内には、市職員や施設管理者がいない場合は、立ち入ることができません。

- 市職員や、施設管理者が来るまで、できることを行います。



⑥へ

【避難者への呼びかけ】

避難者が３名以上集まったら、以下のとおり、行動してください。

□ 集まっている避難者に、次のことを、呼びかけてください。

「これから、皆さんで、避難所を開設します」

「避難所を開設する準備に協力してください」

「準備の方法は、アクションカードに書いてあります」

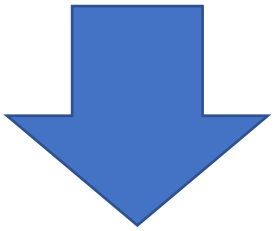
※集まった人たちを「初期避難所運営組織」と呼びます。

□ 防災倉庫内にあるビブスを着用してください。

※倉庫の場所は、＿＿ページに記載しています。

□ 集合場所を決めてください。

（集合場所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）



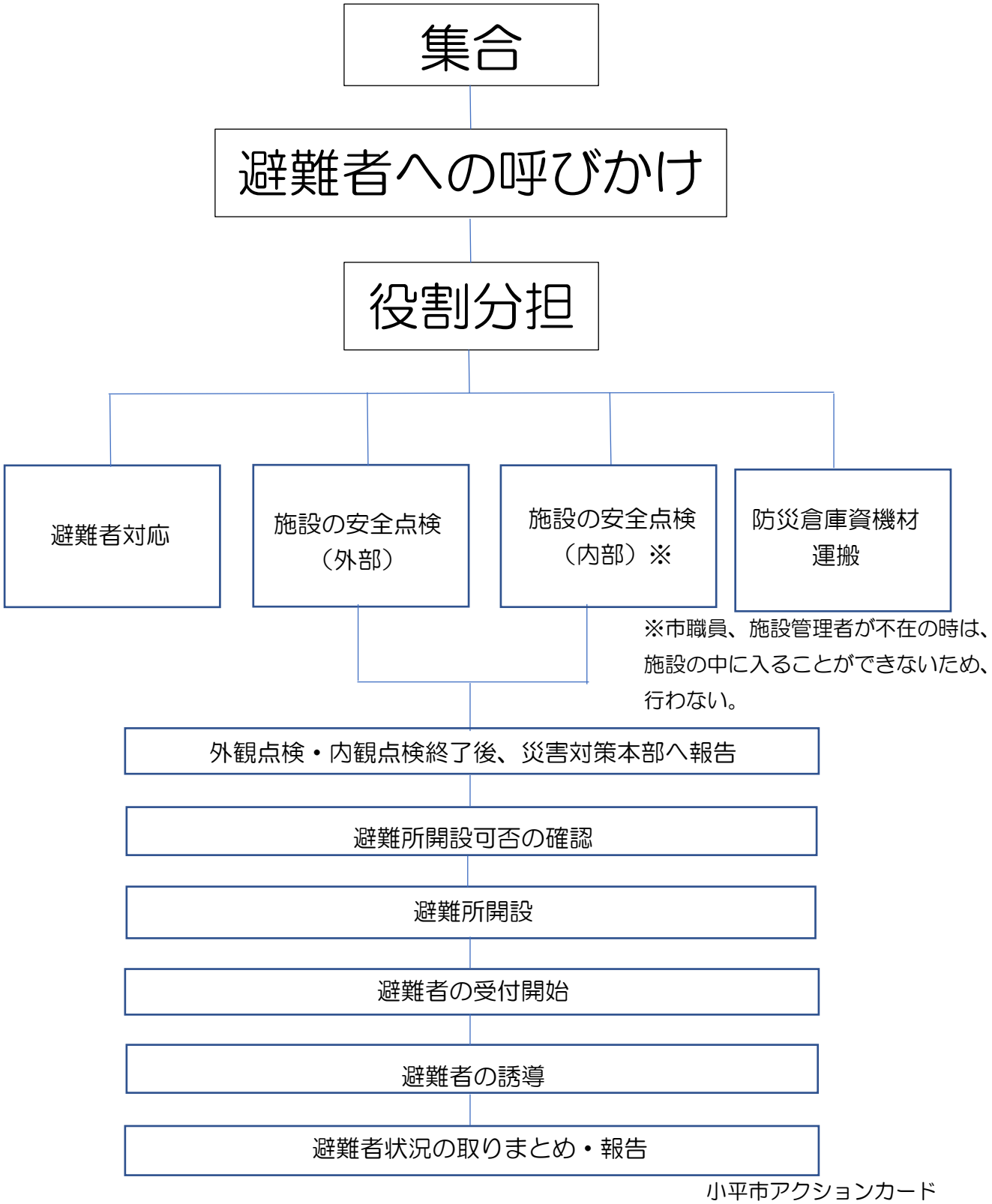
⑦へ

【準備の流れの確認】

□避難所開設の全体的な流れを、「避難所開設の流れ」（⑧）で確認してください。

⑧へ

【避難所開設の流れ】



小平市アクションカード

【役割分担】

□「役割表」（⑨）に従い、グループに振り分けてください。

※「１」～「４」を優先的に割り当ててください。
その後、「５」～「７」を、割り当ててください。

□割り振りが決まったら、担当者名を記入してください。

□役割が決まったら、役割表に記載している該当ページに従って、グループごとに行動してください。

＜役割表＞

	グループ名	ページ番号	担当者名
１	避難者対応グループ	⑪～⑫	
２	施設の安全点検グループ（外部） ※二人以上で担当する。	⑬～⑱ ㉕～㉖	
３	施設の安全点検グループ（内部） ※二人以上で担当する。	⑲～㉖	
４	防災倉庫資器材運搬グループ	㉗～㉘	
５	災害対策本部報告グループ ※可能な限り市職員又は施設管理者を入れる	㉙～㉚	
６	受付グループ	㉛～㉜	
７	避難者情報取りまとめグループ	㉝～㊱	

メモ

避難者対応グループ

【避難者の安全確保】

□避難者に、一時的に屋外の安全な場所（校庭等）での待機を呼びかけ、誘導してください。

※できるだけ自治会などでまとまる。

□施設の安全点検の後、災害対策本部が避難所開設を決定するまでは、施設内に入れないことを、呼びかけてください。

□校庭や駐車場などへ、避難者による自動車の乗り入れは禁止してください。

● 荒天時の、やむを得ない場合…

□施設の安全点検が終わり次第、施設内へ誘導してください。

□避難者には、避難所として開設されない場合、別の場所に移動する可能性があることを伝えてください。

避難者対応グループ

メモ

施設の安全点検グループ（外部）

【施設外部の安全点検】

□可能な限り、市職員と一緒に点検を行ってください。

□二人一組で行ってください。

□体育館等の広いスペースのある場所から点検をしてください。

□最終点検は市職員が行います。市職員が不在の場合は、
集まった方々で安全に注意し、仮点検を実施してください。
市職員が避難所に到着次第、仮点検の内容を伝えてください。

□施設安全点検用紙で、点検してください。

- 施設安全点検用紙は⑮～⑱

□建物外部の確認、及び 建物周辺を点検してください。

- 窓ガラス等の落下物がないことを確認する
（落下している場合は、気を付けて片付ける。）

- 火災やガス漏れが発生していないことを点検する。

□点検結果を市職員に報告してください。

※開設要請にかかる災害対策本部への結果報告は、市職員が行います。

施設の安全点検グループ（外部）

メモ

施設の安全点検グループ（外部）

様式２－１

施設安全点検用紙〈コンクリート造等〉

※必ず２人以上で点検すること。

※建物ごとにこの用紙を使用して点検を行うこと。

【建物概要】

所 在 地：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

建物名称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建物用途＿＿＿＿＿＿＿＿

管 理 者：氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建 築 年＿＿＿＿＿＿＿＿

	次の質問の該当するところに〇を付けてください。
外部	質問１．建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂（地盤の亀裂から砂を含んだ水が噴出している）、液状化などの異常が生じましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　生じた　　Ｃ　ひどく生じた
外部	質問２．建物が沈下していますか？あるいは、建物の周辺の地面が沈下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　10㎝以上沈下している　　Ｃ　20㎝以上沈下している
外部	質問３．建物が傾斜しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　傾斜したような感じがする　　Ｃ　明らかに傾斜した
内部	質問４．床が壊れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　少し傾斜した、下がっている　　Ｃ　大きく傾斜した、下がっている
内部	質問５．柱が折れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　コンクリートが剥がれている　　Ｂ　大きなひびが入っている Ｂ　中の鉄筋が見えている　　Ｃ　柱が潰れている
内部	質問６．内部の壁が壊れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　コンクリートが剥がれている　　Ｂ　大きなひびが入っている Ｂ　中の鉄筋が見えている　　Ｃ　壁が崩れている
外部	質問７．外壁モルタル・モルタル・看板などが落下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　落下しそう（何が　　） Ｂ　落下した（何が　　）　　（Ｃの回答はありません）
内部	質問８．天井、照明器具が落下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　落下しそう(何が　　） Ｂ　落下した（何が　　）　　（Ｃの回答はありません）

施設の安全点検グループ（外部）

内部・外部	質問 9. ドアや窓が壊れましたか？ A　いいえ　　B　ガラスが壊れた　　B　建具・ドアが動きにくい B　建具・ドアが動かない　　（Cの回答はありません）
内部・外部	質問 10. その他、目に付いた被害を記入してください。

質問 1～10 を集計してください。

判定

集　　計	A	B	C
	（　）	（　）	（　）

Cの答えが１つでもある場合は、『危険』です。質問 1～7 にBの答えがある場合にも『要注意』です。それ以外は『安全』ですが、その場合でも、状況が落ちついたら応急危険度判定士などの専門家（以下「判定士」という）が相談に応じますので、判定士又は災害対策本部に相談してください。

様式２－２

施設安全点検用紙〈鉄骨造等〉

※必ず２人以上で点検すること。
※建物ごとにこの用紙を使用して点検を行うこと。

【建物概要】
所 在 地：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
建物名称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建物用途＿＿＿＿＿＿＿＿
管 理 者：氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建 築 年＿＿＿＿＿＿＿＿

	次の質問の該当するところに〇を付けてください。
外部	質問１．建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂（地盤の亀裂から砂を含んだ水が噴出している）、液状化などの異常が生じましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　生じた　　Ｃ　ひどく生じた
外部	質問２．建物が沈下していますか？あるいは、建物の周辺の地面が沈下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　数㎝程度と少ない　　Ｃ　１０㎝以上沈下している
外部	質問３．建物が傾斜しましたか？ Ａ　見た目では判らない　　Ｂ　見た目でかすかに傾斜している Ｃ　見た目で明らかに傾斜している
外部	質問４．建物の外壁が壊れましたか？ Ａ　壁面にわずかな割れ目(以下「きれつ」と呼ぶ)が生じている。壊れていない場合も含む Ｂ　わずかな落下や目地(外壁のつなぎ目)の部分にずれが生じている Ｃ　壊れて部分的あるいは大きく剥がれ落ちている。壁全体に「きれつ」が入っているか、落下しそうである。 Ｃ　バルコニーや屋外広告物など高いところにある重量物がグラグラして落ちそうになっている。
内部	質問５．建物の内壁が壊れましたか？ Ａ　わずかに「きれつ」が生じている。壊れていない場合も含む Ｂ　わずかな落下が生じている Ｃ　壁が部分的あるいは大きく剥がれ落ちている
内部	質問６．床が壊れましたか？ Ａ　いいえ Ｂ　少し傾いている。下がっている。 Ｃ　大きく傾いている。下がっている。

施設の安全点検グループ（外部）

内部・外部	質問 7．鉄骨の柱の根本（脚部）でコンクリートと接する部分が壊れましたか？ A　健全である。内外装など仕上げのために見えない場合も含む B　コンクリートとの損傷は、「きれつ」が少し見られる程度である。 C　コンクリートが潰れるように壊れている。 C　柱をコンクリートにとめているボルト（アンカーボルト）が破断・引き抜けている。
内部	質問 8．筋交いが切断しましたか？ 筋交いは、天井面に配された水平筋交いと壁面に配された鉛直筋かいがあります。鉛直筋交いは、壁面の窓の開閉の邪魔になる斜めの材です。 A　筋交いに損傷はほとんど見られない。内外装など仕上げのために見えない場合も含む。 B　筋交いの破断がわずかに見られる程度である。 B　よく見ると筋交いの端のボルトでつないだ部分や溶接した部分にすべり（ずれ）や破断が見られる。 C　筋交いの破断が各所にみられ、切れた筋交いの本数は全体の半分程度である。
内部・外部	質問 9．ドア・窓などが壊れましたか？ A　わずかな「きれつ」程度で、開閉には少々支障をきたす程度である。壊れていない場所も含む。 B　ドア、窓がかなり開閉しにくい。又、角の部分(以下「隅角部」と呼ぶ)に「きれつ」などが生じている。 B　ドア、窓が開閉できない状態であるか著しく壊れている。（Cの回答はありません）
内部	質問 10．天井、照明器具が落下しましたか？ A　いいえ　　B　落下しそう（何が　　） B　落下した（何が　　）　　（Cの回答はありません）
内部・外部	質問 11．その他、目に付いた被害を記入してください。

質問 1～11 を集計してください。

判定

集　　計	A	B	C
	(　　)	(　　)	(　　)

質問 1～8 にCの答えが１つでもある場合は、『危険』です。Bの答えがある場合にも『要注意』です。それ以外は『安全』ですが、その場合でも、状況が落ちついたら応急危険度判定士などの専門家（以下「判定士」という）が相談に応じますので、判定士又は災害対策本部に相談してください。

施設の安全点検グループ（内部）

【施設内部の安全点検】

□可能な限り、市職員と一緒に行ってください。

□二人一組体制で行ってください。

□体育館等の広いスペースのある場所から、点検を始めてください。

□施設安全点検用紙で点検してください。

・施設安全点検用紙は㉑～㉔。

≪解錠時の注意事項≫

- **市職員、又は 施設管理者が、解錠します。**
- **市職員、又は 施設管理者がいない時は、待機してください。**

※施設が開いている時間は、施設管理者が解錠します。

※夜間や、休日など、施設が閉まっている時間は、市職員、又は
施設管理者が参集した後、解錠します。

施設の安全点検グループ（内部）

メモ

施設の安全点検グループ（内部）

様式２－１

施設安全点検用紙〈コンクリート造等〉

※必ず２人以上で点検すること。

※建物ごとにこの用紙を使用して点検を行うこと。

【建物概要】

所 在 地：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

建物名称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建物用途＿＿＿＿＿＿＿＿

管 理 者：氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建 築 年＿＿＿＿＿＿＿＿

	次の質問の該当するところに〇を付けてください。
外部	質問１．建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂（地盤の亀裂から砂を含んだ水が噴出している）、液状化などの異常が生じましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　生じた　　Ｃ　ひどく生じた
外部	質問２．建物が沈下していますか？あるいは、建物の周辺の地面が沈下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　10㎝以上沈下している　　Ｃ　20㎝以上沈下している
外部	質問３．建物が傾斜しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　傾斜したような感じがする　　Ｃ　明らかに傾斜した
内部	質問４．床が壊れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　少し傾斜した、下がっている　　Ｃ　大きく傾斜した、下がっている
内部	質問５．柱が折れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　コンクリートが剥がれている　　Ｂ　大きなひびが入っている Ｂ　中の鉄筋が見えている　　Ｃ　柱が潰れている
内部	質問６．内部の壁が壊れましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　コンクリートが剥がれている　　Ｂ　大きなひびが入っている Ｂ　中の鉄筋が見えている　　Ｃ　壁が崩れている
外部	質問７．外壁モルタル・モルタル・看板などが落下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　落下しそう（何が　　） Ｂ　落下した（何が　　）　　（Ｃの回答はありません）
内部	質問８．天井、照明器具が落下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　落下しそう(何が　　） Ｂ　落下した（何が　　）　　（Ｃの回答はありません）

施設の安全点検グループ（内部）

内部・外部	質問 9. ドアや窓が壊れましたか？ A　いいえ　　B　ガラスが壊れた　　B　建具・ドアが動きにくい B　建具・ドアが動かない　　（Cの回答はありません）
内部・外部	質問 10. その他、目に付いた被害を記入してください。

質問 1～10 を集計してください。

判定

集　　計	A	B	C
	(　　)	(　　)	(　　)

Cの答えが１つでもある場合は、『危険』です。質問 1～7 にBの答えがある場合にも『要注意』です。それ以外は『安全』ですが、その場合でも、状況が落ちついたら応急危険度判定士などの専門家（以下「判定士」という）が相談に応じますので、判定士又は災害対策本部に相談してください。

施設の安全点検グループ（内部）

様式２－２

施設安全点検用紙〈鉄骨造等〉

※必ず２人以上で点検すること。
※建物ごとにこの用紙を使用して点検を行うこと。

【建物概要】
所 在 地：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
建物名称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建物用途＿＿＿＿＿＿＿＿
管 理 者：氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿建 築 年＿＿＿＿＿＿＿＿

	次の質問の該当するところに〇を付けてください。
外部	質問１．建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂（地盤の亀裂から砂を含んだ水が噴出している)、液状化などの異常が生じましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　生じた　　Ｃ　ひどく生じた
外部	質問２．建物が沈下していますか？あるいは、建物の周辺の地面が沈下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　数㎝程度と少ない　　Ｃ　10㎝以上沈下している
外部	質問３．建物が傾斜しましたか？ Ａ　見た目では判らない　　Ｂ　見た目でかすかに傾斜している Ｃ　見た目で明らかに傾斜している
外部	質問４．建物の外壁が壊れましたか？ Ａ　壁面にわずかな割れ目(以下「きれつ」と呼ぶ)が生じている。壊れていない場合も含む Ｂ　わずかな落下や目地(外壁のつなぎ目)の部分にずれが生じている Ｃ　壊れて部分的あるいは大きく剥がれ落ちている。壁全体に「きれつ」が入っているか、落下しそうである。 Ｃ　バルコニーや屋外広告物など高いところにある重量物がグラグラして落ちそうになっている。
内部	質問５．建物の内壁が壊れましたか？ Ａ　わずかに「きれつ」が生じている。壊れていない場合も含む Ｂ　わずかな落下が生じている Ｃ　壁が部分的あるいは大きく剥がれ落ちている
内部	質問６．床が壊れましたか？ Ａ　いいえ Ｂ　少し傾いている。下がっている。 Ｃ　大きく傾いている。下がっている。

施設の安全点検グループ（内部）

内部・外部	質問７．鉄骨の柱の根本（脚部）でコンクリートと接する部分が壊れましたか？ Ａ　健全である。内外装など仕上げのために見えない場合も含む Ｂ　コンクリートとの損傷は、「きれつ」が少し見られる程度である。 Ｃ　コンクリートが潰れるように壊れている。 Ｃ　柱をコンクリートにとめているボルト（アンカーボルト）が破断・引き抜けている。
内部	質問８．筋交いが切断しましたか？ 筋交いは、天井面に配された水平筋交いと壁面に配された鉛直筋かいがあります。鉛直筋交いは、壁面の窓の開閉の邪魔になる斜めの材です。 Ａ　筋交いに損傷はほとんど見られない。内外装など仕上げのために見えない場合も含む。 Ｂ　筋交いの破断がわずかに見られる程度である。 Ｂ　よく見ると筋交いの端のボルトでつないだ部分や溶接した部分にすべり（ずれ）や破断が見られる。 Ｃ　筋交いの破断が各所にみられ、切れた筋交いの本数は全体の半分程度である。
内部・外部	質問９．ドア・窓などが壊れましたか？ Ａ　わずかな「きれつ」程度で、開閉には少々支障をきたす程度である。壊れていない場所も含む。 Ｂ　ドア、窓がかなり開閉しにくい。又、角の部分(以下「隅角部」と呼ぶ)に「きれつ」などが生じている。 Ｂ　ドア、窓が開閉できない状態であるか著しく壊れている。（Ｃの回答はありません）
内部	質問 10．天井、照明器具が落下しましたか？ Ａ　いいえ　　Ｂ　落下しそう（何が　　） Ｂ　落下した（何が　　）　　（Ｃの回答はありません）
内部・外部	質問 11．その他、目に付いた被害を記入してください。

質問 1～11 を集計してください。

判定

集　　計	Ａ	Ｂ	Ｃ
	（　　）	（　　）	（　　）

質問 1～8 にＣの答えが１つでもある場合は、『危険』です。Ｂの答えがある場合にも『要注意』です。それ以外は『安全』ですが、その場合でも、状況が落ちついたら応急危険度判定士などの専門家（以下「判定士」という）が相談に応じますので、判定士又は災害対策本部に相談してください。

施設の安全点検グループ（内部・外部）

【必要なスペースの確保】

□安全点検後、避難所の開設が決まったら、施設内の落下物や散乱物などを除去し、スペースを確保してください。

※可能であれば、施設管理者と共同で実施する。

【避難所の準備】

□レイアウト図（㊲）を基に、避難所運営に必要なスペースを確保する。

□ペットを連れた避難者がいる場合、屋外に飼育場所を設ける。

□避難所として利用する場合には、利用目的やその範囲などを貼紙の貼付等により周知する。

□避難者の人数・構成等に応じてスペースを指定し、貼り紙やロープ等で表示する。

□立入禁止区域を貼り紙やロープ等で表示する。

□体育館は、車椅子の通路を確保する。（110 cm 以上）

施設の安全点検グループ（内部・外部）

メモ

防災倉庫資器材運搬グループ

【防災倉庫から、資器材を運搬】

□防災倉庫から、以下の資器材を所定の場所に運んでください。

①マンホールトイレ資器材一式（写真）

マンホールトイレの資器材一式を運び出し、

所定の位置に運ぶ。

※運ぶ場所：（各学校で違う）

（写真）

②特設公衆電話（写真）

特設公衆電話を取り出し、体育館入口に運ぶ。

（写真）

③受付で使用する資器材（写真）

受付で使用する資器材一式を運び出し、

所定の位置に運ぶ。

※運ぶ場所：（各学校で違う）

（写真）

防災倉庫資機材運搬グループ

メモ

災害対策本部報告グループ

【開設決定に関する確認】

□災害対策本部への報告・要請は、市職員が行ってください。

□「市職員」は外部点検・内部点検が終了後、速やかに、災害対策本部に開設要請及び状況報告を行ってください。

※開設は災害対策本部が決定します。

□避難所の開設が決定した後は、貼り紙の掲示などにより周辺住民に周知してください。

□防災倉庫の資器材や備蓄品が足りない場合は、必要な物資と数量を把握してください。

□市職員、又は 施設管理者 は、必要な物資と数量を災害対策本部に報告してください。

災害対策本部報告グループ

メモ

受付グループ

【受付】

□施設内の安全点検後、体制が整い次第、以下のとおり行動してください。

□校庭等に待機している避難者を受け入れてください。

※世帯単位で受入れ、避難行動要支援者など、配慮が必要な方を優先する。

□㊴の受付カードを参考に、避難者の受付をしてください。

□受付が終わった人を、㊲にあるレイアウト図を参考に
避難スペースに誘導してください。

受付グループ

メモ

避難者情報取りまとめグループ

【避難者状況の取りまとめ】

□避難者名簿を作成してください。

・避難者に記入してもらった避難者カードを基に、避難者名簿を作成する。

・避難者名簿は防災倉庫から取り出し、作成例（㉞）を参考にして作成する。

避難者情報取りまとめグループ

様式4

避難者名簿作成例

避難所名（ 小平第〇〇小学校避難所 ）　No. 1

避難場所：居住区分、組（ ）

	家族	氏名（フリガナ）	性別	年齢	配慮の区分 高齢者	障がい者	妊産婦	乳幼児	その他	食物アレルギー	居住区分	活動班	備考	入所日	退所日
1	1	小平　太郎	(男)・女	50							家族スペース1	総務班		4/1	／
2		小平　花子	男・(女)	48							家族スペース1	情報広報班		4/1	／
3		小平　次郎	(男)・女	25							家族スペース1	被災者管理班		4/1	／
4		小平　三郎	(男)・女	22						卵	家族スペース1	食料物資班		4/1	／
5	2	防災　春男	(男)・女	80〇							要配慮者スペース1			4/2	／
6		防災　夏子	男・(女)	78〇							要配慮者スペース1			4/2	／
7			男・女											／	／
8			男・女											／	／
9			男・女											／	／
10			男・女											／	／
11			男・女											／	／
12			男・女											／	／
13			男・女											／	／
14			男・女											／	／
15			男・女											／	／
16			男・女											／	／
17			男・女											／	／
18			男・女											／	／
19			男・女											／	／
20			男・女											／	／

避難者情報取りまとめグループ

「避難所運営委員会の立ち上げ」

□初期避難所運営組織を中心に、今後の避難所運営を行うための組織を立ち上げてください。

- 避難所運営の中心となる委員長１名、副委員長数名を検討する。
- 男性、女性双方から選出する。

※避難所運営の中心になる人

- 避難者の意見により、推薦された人
- 自治会、自主防災組織の役員　など

避難者情報取りまとめグループ

メモ

レイアウト図

空白

受付カード

以下のとおり、避難者の受付してください。

①受付設置

□必要な机、椅子、筆記用具等を準備する。

②避難者カードの配布と回収

□世帯に一枚ずつ避難者カードを渡し、記入を依頼する。

・要配慮者（本人による記入が困難な方）には必要に応じて記入を手伝う。

・避難者カードは確実に回収し、記入漏れや回収漏れに注意する。

・病院や社会福祉施設などの受け入れ希望等の緊急を要する要望についても

カードへの記載を依頼し、名簿に記入してもらう。

・要配慮者など配慮を要する方々を優先に行うなど状況に応じて対応する。

・回収した避難者カードは、紛失しないよう厳重に管理する。

・カードの提出後、内容に変更等がある場合は、速やかに申し出てもらい、修正する。

・避難者が公開を希望した場合は、住所・氏名を避難所の伝言板へ掲出する。

※避難者カードにより、避難者数を把握します。
※避難所における全てのサービスは、避難者数を基に算出されます。
※本人による記入が困難な場合、記入を手伝います。

空白